

DISCOVERY

I N F O R M A T I O N

なら中小企業だより

中小企業の創造・新事業への挑戦

情報発見

[特集]新会社法が成立しました

経営革新計画承認取得企業紹介 ヤブ原産業関西株式会社

創業支援事業活用企業紹介 ネイティブワークス

中小企業大学校 関西校案内

図書・ビデオライブラリー & 受発注案内

3

2006 / vol.24

新会社法が 成立しました

新会社法とは？

新会社法は、商法や有限会社法など様々な法律に分散しているものを、一つの法律にまとめあげて再構成したものです。平成17年6月29日に新たな法律として国会で成立しました。

法律の施行は平成18年5月頃を予定しているという話です。この法律は特に中小企業に関する項目を多岐にわたり改正しています。簡単にまとめたものが下記表になります。

| | | 現 行 法 | | 新 会 社 法 |
|-----------|--------------------------|----------------|----------------|-----------------------------|
| 会 社 形 態 | | 株式会社 | 有限会社 | 株式会社 |
| 最 低 資 本 金 | | 1000万円 | 300万円 | なし(1円) |
| 機 関 | 取 締 役 会 | 必ず設置 | 設置できない | 任意で設置 |
| | 監 査 役 | 必ず設置 | 任意で設置 | |
| | 取 締 役 の 数 | 3人以上 | 1人以上 | 取締役会を、置かない場合は1人以上、置く場合は3人以上 |
| | 取 締 役 ・ 監 査 役 の 任 期 | 取締役2年 監査役4年 | 制限なし | 取締役 原則2年 監査役 原則4年 |
| | その他 | — | — | 会計参与の設置が可能 |
| そ の 他 | 社 債 ・ 新 株 予 約 権 | 発行可能 | 発行不可能 | 発行不可能 |
| | 決 算 公 告 の 義 務 | あり | なし | あり |
| | 会 計 監 査 人 制 度 | あり | なし | あり |
| | 株 主 ご と の 異 なる 取 扱 の 定 め | 定款に 置けない | 定款に 置くことが可能 | 定款に 置くことが可能 |

新会社法が成立しました



主な項目としては以下のものがあげられます。

① 株式会社制度と有限会社制度の統合

現行法では、会社形態は、大きくは株式会社と有限会社にわかれます。一般的に株式会社は大企業、有限会社は中小企業というイメージが強く、ビジネス上においても株式会社の方が有限会社よりも信用力があると誤解されがちです。

新会社法では、有限会社が廃止され、全て株式会社に統一されます。新法施行後は、有限会社は設立できません。既存の有限会社は、「有限会社」という商号

を使用できる株式会社として扱われます。これを「特例有限会社」といいます。新会社法が施行されれば特例有限会社として存続するのか株式会社に移行するのか会社形態の選択が必要になります。

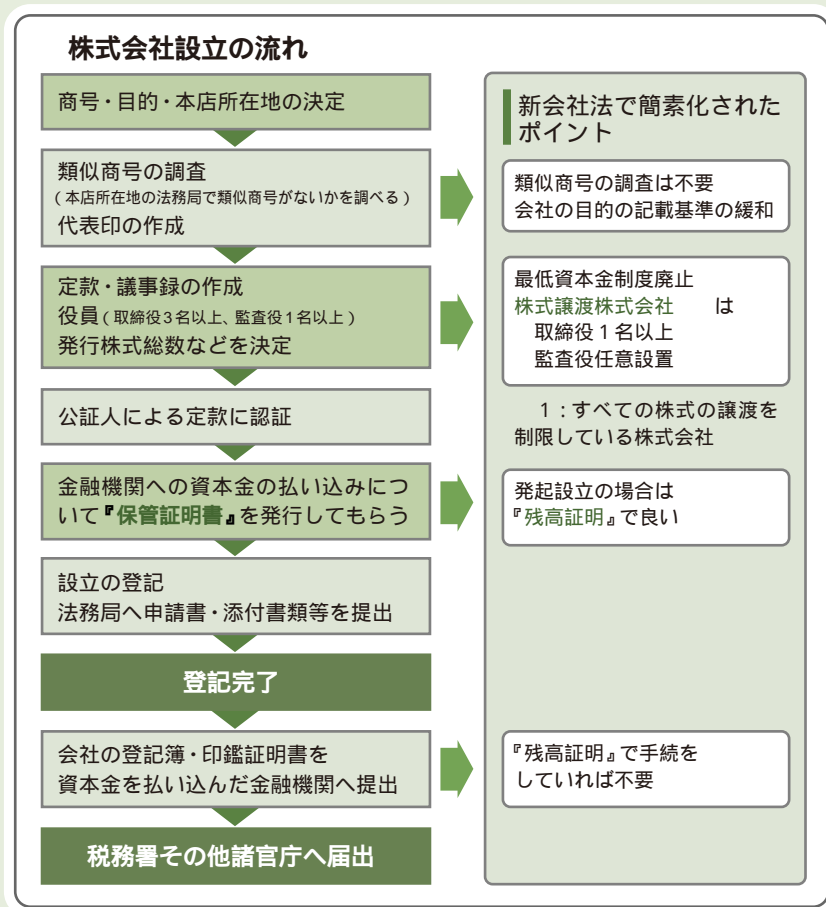
新会社法では、会社を興す際、資金繰りなどの都合で株式会社か有限会社かの選択に悩む必要が無くなりました。

| | メリット | デメリット |
|-------------|---------------------|-------------------------|
| 特例有限会社として存続 | 有限会社での運営をそのまま継続できる | 株式会社との信用力の点で差別化される |
| | 慣れ親しんだ商号をそのまま利用できる | 現状維持の組織運営となり、組織改革の機会を失う |
| | 株式会社への移行に伴う出費を抑えられる | |
| 株式会社へ移行 | 信用力向上 | 株式会社移行に伴う様々な出費がかかる |
| | 組織運営を強化できる | |
| | 新しい資金調達方法が選択できる | 決算書類の公告が必要となる。 |



新 会 社 法 が 成

最低資本金制度の撤廃



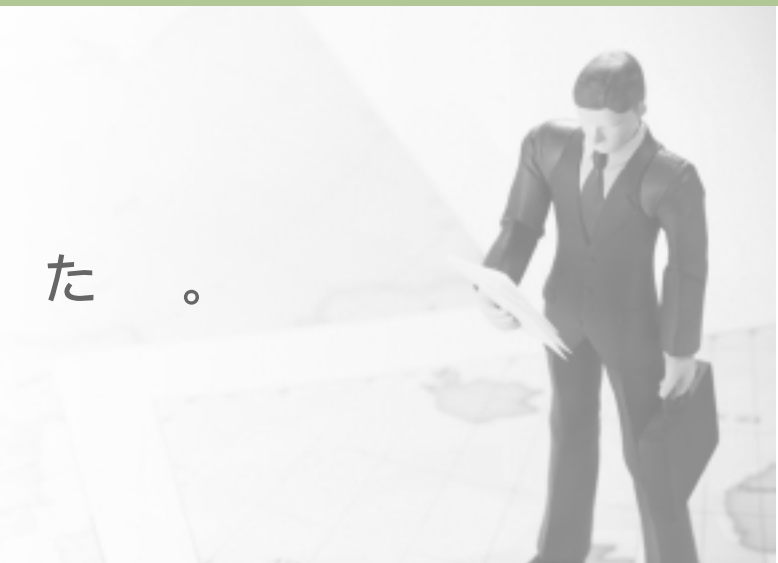
現行法では、会社設立には、株式会社1000万円、有限会社300万円の最低資本金を積みなければなりません。一定要件を満たせば、最低1円という資本金で会社を設立することができます。(これを確認会社という)ただし、これには条件があり、設立後5年以内に株式会社・有限会社ともそれぞれの最低資本金にしなければなりませんでした。

新会社法では、この確認会社制度をより緩和し、企業を設立しやすい環境整備を進めました。

注：確認会社の定款には「設立から5年以内に資本金を1000万円(有限会社は300万円)に増資できなかった場合は解散する」旨の定めが置かれているので、新会社法施行後にこの定めを削除する必要があります。

新会社法が成立しました

立 しま した。



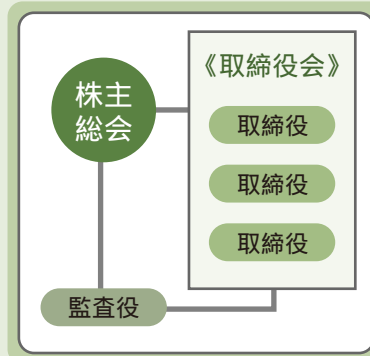
機関設計の柔軟化

現行法では、株式会社設立の場合、3名以上の取締役と1名以上の監査役の合計4名の役員を選任を行わなければなりません。ほとんどの中小企業は、家族・親族を役員にしたりしています。

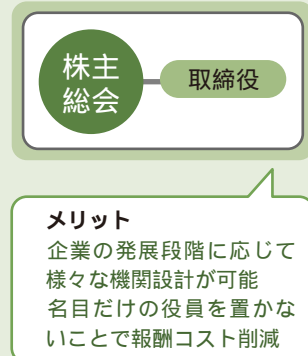
実質的には社長一人が動き回りあとの役員は名前だけ・・・というのが実情です。

新会社法では、株式譲渡制限会社であれば、取締役会を設けず、取締役1人だけの機関設計が認められています。

従来の株式会社の機関設計



新会社法での株式会社の最も簡単な機関設計



メリット

企業の発展段階に応じて様々な機関設計が可能
名目だけの役員を置かないことで報酬コスト削減

決算公告の義務

新会社法では、株式会社、有限会社が株式会社一本化されるのに伴い特例有限会社を除く全ての機関設計の株式会社で決算公告が義務付けられます。

主な公告の方法

| | |
|--------------|------------------|
| 公告の方法 | 公告する決算書 |
| 官報または日刊新聞紙 | 貸借対照表の要旨 |
| インターネットによる公開 | 貸借対照表そのもの(5年間公開) |

インターネットによる公開手続

取締役会の決議
貸借対照表を画像処理してHPに掲載
(1度掲載した貸借対照表は5年間継続して掲載)
アドレスの登記

5 合同会社(日本版LLC)の新設

合同会社は、有限責任社員のみで構成され、かつ組織の内部自治を認める新たな会社類型で、LLPとともに、創業やジョイントベンチャーなどでの活用が期待されています。

Limited Liability Partnershipの略。
有限責任事業組合という新たな事業体。

合同会社とLLPは 有限責任制 内部自治原則などの共通点があります。

また、相違点としては合同会社が会社の一類型であるのに対し、LLPは民法組合の特例という位置付けのため法人格を有さないという点が挙げられます。

LLPを規定する法律は、新会社法ではなく「有限責任事業組合契約に関する法律」で平成17年8月4日から施行されています。

合同会社は次のような特徴を有しています。

| | |
|-------------|---|
| 有限責任制..... | 合名会社や合資会社と違い、社員(出資者)は出資額の範囲までしか責任を負わない。 |
| 内部自治原則..... | 株式会社と違い、利益や権限の配分が出資金額の比率に拘束されない。また、取締役会や監査役のような機関を設置する必要がありません。 |
| 社員数..... | 社員1名のみでの合同会社の設立・存続が認められる。 |
| 意志決定..... | 社員の入社、持ち分の譲渡、会社成立後の定款変更は、原則として社員全員の同意が必要。 |
| 業務執行..... | 各社員が原則として業務執行権限を有しますが、定款で一部の社員のみを業務執行社員と定めることも可能。 |
| 決算書の作成..... | 貸借対照表、損益計算書、社員持分変動計算書の作成が必要。 |

6 会計参与制度の導入

中小企業における会計監査は主に監査役が担当していましたが、監査役には資格要件がないこともあり、名目的な監査役が設置されているのみの会社が多数存在していました。

また、公認会計士・監査法人からなる会計監査人監査は、信頼性は高いもののコストも高いと言われており、中小企業にとって決算書(計算書類)の信頼性の確保が課題とされてきました。

そこで新会社法では、新たに会計参与 制度が導

入され、主に会計監査人が設置されない中小企業において決算書の信頼性の向上を図ることが期待されています。

取締役と共同して計算書類の作成・説明・開示等を行う会社内部の機関です。会計参与は誰でもなれるものではなく税理士・公認会計士等の会計専門家に限られます。会計参与は完全に会社の任意設置であり、機関設計の違いなどによって強制されることはありません。

信頼性の高い決算書を作成できると、以下のような可能性を生み出すことに繋がります。

自社の経営状態が正確に見極めることができる。 適切な経営判断
金融機関等の信頼を得る 円滑な資金調達。
取引先の信頼を確保 新たな取引先開拓。

他にも中小企業に関連する部分は多岐に渡り改正されています。
新会社法に関するリーフレットは下記HPよりダウンロード可能ですので是非ご利用ください。

中小企業庁URL
<http://www.chusho.meti.go.jp>

企業紹介

i n t r o d u c t i o n

株式会社ヤブ原産業関西

環境リサイクル時代に
優しい工法でアスベストを封印



生駒郡斑鳩町にある本社

同社は、自社の経営革新承認計画を申請し、平成17年8月31日に中小企業経営革新支援法に基づく承認を受けました。今回は、同社の経営革新についてレポートします。

同社では、「パーマスレート遮熱工法」という新たな塗装技術を活用し、提案・責任施工することでリサイクル時代に対応する企業となるべく経営革新を図っています。

株式会社ヤブ原産業関西



代表取締役：藪原 登氏

パーマスレート遮熱工法の工程

高圧洗浄

汚れに応じて150~200kg/cm²で洗い落とす

浸透プライマー

風雨に晒され、風化・脆弱化したスレート表面を浸透強化

カチオンタイトR

スレート表面を厚膜で補強しつつ平滑化

パーマスレートキャップ

フックボルトにパーマスレートキャップを被せることで錆を止めるとともに仕上がりの外観を引き立たせる。劣化や雨漏りの殆どはフックボルト部分から始まっておりこの部分が最も重要

プライマーC

塗料の吸い込みを防ぐための膜を形成

パーマスレートSトップ仕上

防水・遮熱性を高める塗料を塗布。カラー遮熱塗装するので美観も良い

パーマスレート遮熱工法

同社は、社長の父が塗装工事業を創業し、昭和48年に法人化しました。大手ゼネコンや建築会社の下請け業者として、建築物の内外壁の塗装及び防水工事を行っています。建設業界全体の長引く不況は、同社も例外でなく経営に大きな影響を受けました。

そこで同社は、新たな技術を生み出し、消費者に直接働きかけることで下請企業からの脱却を考えました。

社長は、工場、倉庫の屋根（スレート葺き、鋼板）や住宅の屋根（薄型化粧コロニアル、カラーベスト等）については、10年から15年サイクルで葺

き替え改修工事や塗り替えが行われていることに着目しました。通常屋根の葺き替え改修工事を行った場合、工事期間中は、「工場の操業や生活できない」、「大量のアスベスト含有産業廃棄物が発生する」などのデメリットが多く、経済的にも環境にも優しくありません。

そこで、屋根の強度を上げる塗料と遮熱効果のある塗料を使用し何層にも塗装することで、葺き替え工事と同等以上の強度をもつ「パーマスレート遮熱工法」に着目しました。

この工法は、従来の葺き替え改修工事に比べ以下の点で特に優れています。

- ① 工事期間中も通常通りの操業・生活が可能
- ② 工事期間が短い
- ③ 大量のアスベスト含有産業廃棄物が出ない
- ④ 遮熱・防音効果及び美観に優れている
- ⑤ 通常の葺き替え改修工事に比べ総コストが低い
- ⑥ アスベスト（石綿）を封じ込める

これまでも施工実績はあるものの、全て下請工事の中でのものであり、一部の関係者が知るのみでありました。

アスベスト問題の拡大を防ぐ

アスベスト（石綿）は、耐久性、耐熱性、耐薬品性、電気絶縁性などの特性に非常に優れ安価であるため、日本では「奇跡の鉱物」などと珍重され、建設資材、電気製品、自動車、家庭用品等、様々な用途に広く使用されてきました。

しかし、空中に飛散した石綿繊維を肺に吸い込むと約15年から40年の潜伏期間を経た後に肺ガンや中皮種の病

気を引き起こす確率が高いと言われています。

日本では昭和30年頃から昭和50年頃にかけてビルの耐火被覆材などに大量に使用されていたため、アスベストが使用されたビルの寿命による立て替え時期が本格的に始まります。

日本では、昭和50年9月に吹き付けアスベストの使用が禁止されています。

また、大気汚染防止法で、特定粉じ

んとして工場・事業場からの排出発生規制し、廃棄物処理法で、飛散性の石綿の廃棄物は、一般の産業廃棄物よりも厳重な管理が必要となる特別管理産業廃棄物に指定されています。今後もアスベストに係る法令・条例の動きがあり、アスベストを取り巻く環境は今後益々厳しくなることが予想されます。

「昔は、葺き替えが当たり前のように行われ、塗装はそのついでだった。アスベストの耐久性を超える物質はなく、今後もアスベスト問題はついてまわる。当社の工法を一度行えば下地は強化してあるので、余程の事が無い限

り表面塗料だけを15年に1回塗り替える程度で数十年にわたり使用できる。『人にも環境にも優しいものを作り、お客様の大切な財産を守るお手伝いをさせていただく』という理念を持ってやってきた成果がこの工法です。」

(社長談)

同社が提案する「パーマスレート遮熱工法」は、アスベストの飛散を防ぎ屋根の強度を高めます。スレート葺きの建築物は至る所にあり、廃棄物を出さず、経済的負担の軽いこの工法は、環境リサイクル時代にふさわしい工法として主流になることが期待されます。

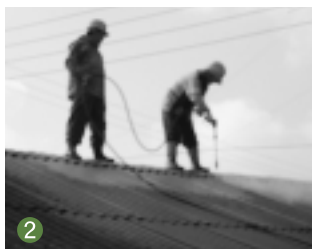


石綿スレート現状



施工前

パーマスレート遮熱工法 / 工程写真



2 高圧洗浄



3 高圧洗浄途中(右半分完了)



4 浸透プライマー(下地強化)



5 ボルトキャップ取り付け及びカチオンタイト(下地厚付け補強)



6 プライマー(下塗り)



7 6. 遮熱塗料(トップコート) 1回目



8 遮熱塗料 2回目仕上げ



8

完成



株式会社ヤブ原産業関西



大阪市立デザイン教育研究所との
コラボレーションで生まれたデザインカー

社会に貢献できる企業を目指して

同社は、この画期的なパーマスレート工法をもとに経営革新を図るため当支援センターに相談に来所されました。そこで経営革新計画、パンフレットデザインなどについて専門家のアドバイスを受け、営業強化を図りました。

その一つとして営業車を一つの広告媒体として活用することを計画しました。

大阪市立デザイン教育研究所の学生34人それぞれにデザインをしてもらい、その個性あふれるアイデアを

もとにこのデザインカーが完成しました。

デザインカーの両サイドにはローラーで引かれた塗料が、水(雨)・光(紫外線)・熱をはじく、同工法の象徴を、ハッチバックのドアには建築物の強度と性能を上げる効果から建築物のお医者さんをイメージして描かれています。

同社と学生のコラボレーション作品であるデザインカーが、環境に優しい技術を世の中に広めていくことが期待されます。

会社概要：株式会社ヤブ原産業関西

本 社：〒636-0152 奈良県生駒郡斑鳩町龍田1丁目4番19号

TEL:0745-74-2267 FAX:0745-74-2269

URL:http://www.yabuhara-sangyo.co.jp

E-mail:kansai@yabuhara-sangyo.co.jp

代表者：代表取締役 藪原 登 事業内容：吹付、塗装、防水工事、改修工事他

資本金：1000万円 従業員：6名

工事技術者：50名(1級建築塗装技能士：7名、1級建築施工管理士：1名)

企業紹介

i n t r o d u c t i o n

環境に優しい洗練された日常着



東大寺の隣(奈良市芝辻町)にあるアトリエ兼店舗

NATIVE WORKS.
(ネイティブワークス)

NATIVE WORKS.(ネイティブワークス)(岸本賢一氏、安田哲子氏)は、当支援センターの平成16年度「起業なら奈良!ビジネスプラン」(事業可能性評価委員会)に応募され最高評価のA

ランクを獲得されました。その後、自宅兼アトリエでレディス衣料を中心に制作しながら店舗を探し、平成17年10月に東大寺境内裏の奈良市芝辻町にアトリエ兼店舗を構え、営業を始めました。

NATIVE WORKS .



岸本氏は、母が洋裁の仕事をしていた関係で、自宅に服を作る環境が整っていたので自然と幼い頃から興味をもちました。

高校生になると自分で洋服を仕立て自己流にアレンジして着ていたそうです。

「最初は、周りに格好良く見られたいという願望でしていたかもしれない。でもそれがモノ作りの楽しさを体感するきっかけとなり、服飾関係の仕事に就くことを目指しました。」(岸本氏)

一方、安田氏は、もともと美術に興味を持っていましたが、ある古着屋との出会いから、モノ作りの面白さを知り、パタンナーというこの世界に興味を持ちました。

それぞれの目標を胸に同じ大阪のデザイン専門学校(エスモード・ジャポン)に進学し、そこで知識・技術を磨きました。

「小さい頃から絵を描くことが苦手で、絵の下手なデザイナーなんておかしいと考えていました。学校ではかなりハードな授業内容・カリキュラムだったが基礎から応用まで実践的に学ぶことができたことが大いに役立っている。絵についても人に見せても恥ずかしくないレベルまではなれました。(笑)」と岸本氏。

patterner(パタンナー)...デザイナーの描いた画をもとに型紙を起こす専門家

岸本氏は、学校卒業後すぐに、独立開業を目指しましたがなかなか環境が整わず、大手アパレルメーカーにデザイナーとして就職。安田氏は大手アパレルメーカーにパタンナーとして就職しました。

岸本氏は、デザイナーとしてメンズ(スーツ・カジュアル)を手がけてい

ましたが、やはり「自分が良いと思うものを納得いくまで作りたい」「自分で仕事がしたい」という思いが強く、再度独立を決意されました。

岸本氏が、独立してから1年後、安田氏も岸本氏の考えに賛同して退職され、NATIVE WORKS.(ネイティブワークス)を立ち上げました。



デザイナー：岸本賢一氏、パタンナー：安田哲子氏



奈良発！ オーガニックブランド

ネイティブワークスでは、世界の至上命題ともいえる「エコロジー」を考え、『自然との調和+洗練された日常着』をブランドコンセプトに、循環型社会に向けたオーガニックコットンなどの自然素材を使った衣服作りをしています。

単にエコロジカルな衣服を作るのではなく、衣服を通じて若い世代にも「自然」に関心をもってもらいたいことから、素材の良さ+ファッション性の高いものを追求しています。

岸本氏は、「自然」や「民族」、特にマサイ族に興味があり、その民族の誇り・生き方を服に表現したいと考えています。

「今までエコロジーといえば、素材ばかりが目立って、ファッション性はほぼ無視されてきたと言えます。私たちは、自然素材を利用したカッコイイ衣服を目指しています。」(岸本氏)

ネイティブワークスでは、デザインから縫製・仕上げまでひとつひとつ丁寧に手作りを大切にしています。単に民族の特色を強く表現するのではなく、ベーシックなものに少しずつその特長を活かし、普段から格好良く着こなせられるようにナチュラルカラーをメインにしています。

「草木染めなど環境負荷の少ない自然の染料を使用し、余計な加工は一切加えていない。それゆえに生地は非常



衣服以外に『ORGANIC GARDEN』やインドやネパールなど各地から取り寄せた生活雑貨なども取り扱う。

にナイーブであり、手入れは丁寧に扱わないといけない。

染色の仕上がりも一つ一つ異なります。ただそこには量産された同じデザイン・色の衣服では体験しえない感動があります。自分だけの一点ものの良さを味わってもらいたい。」(岸本氏) エコロジー以外にファッション性・個性を引き出したい。~洗練された日常着~として着てもらいたいという岸本氏の考えが反映されています。

古都“奈良”から発信

ネイティブワークスが手がける衣服作りを発信する拠点として奈良東大寺境内の西側にアトリエ兼店舗を構えました。

もとは昭和初期に建てられた木造二階建ての蔵でしたが、仲間の協力を得て改装、木造建築の良さを活かし、自然に溶け込んだ店舗に仕上げられています。

「自宅をアトリエにしてデザイン、

制作をしながら、店舗を探していたところ、偶然にも見つけた。自分たちのブランドコンセプトと周辺環境とのイメージが合ったので即決した(岸本氏)」とのこと。

店内は女性用の衣服を中心に、奈良県内の企業で構成するオーガニックコットンブランド「ORGANIC GARDEN(オーガニックガーデン)」の生活雑貨やインドやネパールなどの世界各地から取り寄せた雑貨や日用品などを並べています。

「今のところレディスが中心に“これがあつたらいいな”と思うものを継ぎ足し、継ぎ足して制作しているような感じです。いずれはメンズも手掛けたい。とにかく今は、

まず見て頂いて1人でも多くの方に共感していただきたいです。」(岸本氏・安田氏)

まだまだ2人の夢は始まったばかり、世界文化遺産にも指定された歴史的文化財の東大寺の隣で自然との調和への関心を広める場として期待されます。

会社概要:

NATIVE WORKS(ネイティブワークス)
アトリエ兼店舗: 〒630-8114
奈良県奈良市芝辻町543-17
TEL: 090-8385-3742
E-mail: native-works@m9.dion.ne.jp
デザイナー: 岸本 賢一
パタンナー: 安田 哲子
事業内容: オーガニック素材を中心とした
アパレル企画、製造、卸、販売
従業員: 2名



平成18年度 研修のご案内

研修に関するお問合せ、お申し込みなどはこちらまで

中小企業大学校 関西校
独立行政法人 中小企業基盤整備機構
〒679 2282 兵庫県神崎郡福崎町高岡
TEL : 0790-22-5931 FAX : 0790-22-5941
URL : <http://kansaike.jp/>

短期・中期コース<1日~9日間>

| 開催月 | No. | コース名 | 期 間 | 日数 | 受講料(税込) | 定員数 |
|-----|-----|-----------------------------|--|------|----------|-----|
| 4月 | 11 | 新任管理者の能力開発 リーダーシップ編 | H18/ 4/ 10(月)~ 13(木) | 4日間 | 34,000円 | 40名 |
| | 13 | 財務基礎講座 (4月開講) | H18/ 4/ 17(月)~ 20(木) 5/ 23(火)~ 26(金) | 8日間 | 65,000円 | 20名 |
| | 12 | マーケティング基礎講座 | H18/ 4/ 18(火)~ 20(木) 5/ 23(火)~ 25(木) | 6日間 | 48,000円 | 20名 |
| | 50 | 後継者育成講座 (第3期) | H18/ 4/ 24(月)~ 28(金) 5/ 22(月)~ 26(金) 6/ 26(月)~ 30(金) | 15日間 | 136,000円 | 20名 |
| | 14 | 現場改善と生産性の向上 | H18/ 4/ 25(火)~ 27(木) 5/ 16(火)~ 18(木) | 6日間 | 48,000円 | 30名 |
| 5月 | 15 | 製造部門の戦略マネジメント | H18/ 5/ 8(月)~ 10(水) 6/ 6(火)~ 8(木) | 6日間 | 48,000円 | 20名 |
| | 16 | 売上と関係強化につなげる顧客管理 (5月開講) | H18/ 5/ 9(火)~ 11(木) | 3日間 | 27,000円 | 30名 |
| | 17 | 課題解決に活かす論理的思考法 (5月開講) | H18/ 5/ 16(火)~ 18(木) | 3日間 | 27,000円 | 20名 |
| 6月 | 18 | 利益に直結する物流管理 | H18/ 6/ 20(火)~ 23(金) | 4日間 | 34,000円 | 20名 |
| 7月 | 19 | 新製品開発の進め方 | H18/ 7/ 3(月)~ 6(木) | 4日間 | 34,000円 | 20名 |
| | 20 | 部下のやる気を引き出す管理者の能力開発 | H18/ 7/ 4(火)~ 6(木) 8/ 1(火)~ 3(木) 9/ 5(火)~ 7(木) | 9日間 | 73,000円 | 30名 |
| | 21 | 新規顧客開拓のための営業活動 (7月開講) | H18/ 7/ 11(火)~ 13(木) | 3日間 | 27,000円 | 30名 |
| | 22 | 管理者の能力開発 (中級編) | H18/ 7/ 19(水)~ 21(金) 8/ 22(火)~ 24(木) | 6日間 | 48,000円 | 20名 |
| 8月 | 23 | 売上を伸ばすWebマーケティングの進め方 | H18/ 8/ 1(火)~ 4(金) | 4日間 | 34,000円 | 30名 |
| | 24 | 企画提案営業の進め方 | H18/ 8/ 2(水)~ 4(金) | 3日間 | 27,000円 | 30名 |
| | 25 | 魅力ある店舗のつくり方 | H18/ 8/ 8(火)~ 10(木) | 3日間 | 27,000円 | 20名 |
| 9月 | 26 | 利益計画と資金計画の作り方 | H18/ 9/ 12(火)~ 14(木) 10/ 10(火)~ 12(木) 11/ 7(火)~ 9(木) | 9日間 | 73,000円 | 20名 |
| | 27 | 財務基礎講座 (9月開講) | H18/ 9/ 26(火)~ 29(金) 10/ 24(火)~ 27(金) | 8日間 | 65,000円 | 20名 |
| 10月 | 28 | 新任管理者の能力開発 マネジメント編 | H18/10/ 17(火)~ 19(木) | 3日間 | 27,000円 | 30名 |
| | 29 | 仕事の能率をアップさせる業務改善 | H18/10/ 24(火)~ 26(木) | 3日間 | 27,000円 | 20名 |
| | 30 | 売上と関係強化につなげる顧客管理 (10月開講) | H18/10/ 25(水)~ 27(金) | 3日間 | 27,000円 | 30名 |
| 11月 | 31 | 工場長のためのトータルコストダウン | H18/11/ 7(火)~ 9(木) 12/ 5(火)~ 7(木) | 6日間 | 48,000円 | 20名 |
| | 32 | 経営計画の考え方・作り方 | H18/11/ 13(月)~ 16(木) | 4日間 | 34,000円 | 20名 |
| | 33 | 課題解決に活かす論理的思考法 (11月開講) | H18/11/ 14(火)~ 16(木) | 3日間 | 27,000円 | 20名 |
| | 34 | 女性リーダーのビジネススキルアップ | H18/11/ 28(火)~ 30(木) | 3日間 | 27,000円 | 40名 |
| 12月 | 35 | 新規顧客開拓のための営業活動 (12月開講) | H18/12/ 5(火)~ 7(木) | 3日間 | 27,000円 | 30名 |
| 1月 | 36 | 新しい人事戦略の構築 | H19/ 1/ 16(火)~ 18(木) 2/ 14(火)~ 16(金) 3/ 13(火)~ 15(木) | 9日間 | 73,000円 | 20名 |
| | 38 | リードタイム短縮と在庫削減 | H19/ 1/ 22(月)~ 24(水) 2/ 20(火)~ 22(木) | 6日間 | 48,000円 | 30名 |
| | 37 | 管理者の能力開発 (上級編) | H19/ 1/ 23(火)~ 25(木) 2/ 20(火)~ 22(木) | 6日間 | 56,000円 | 20名 |
| | 72 | 新規事業展開の考え方と計画作り | H19/ 1/ 24(水)~ 26(金) 2/ 20(火)~ 22(木) 3/ 13(火)~ 15(木) | 9日間 | 83,000円 | 30名 |
| 2月 | 39 | 営業幹部の戦略マネジメント | H19/ 2/ 6(火)~ 8(木) | 3日間 | 27,000円 | 30名 |

長期コース<15日~60日間>

| 開催月 | No. | コース名 | 期 間 | 日数 | 受講料(税込) | 定員数 |
|-----|-----|----------------------------|-----------------|------|----------|-----|
| 6月 | 51 | 実力派セールス・マネージャー養成コース (第14期) | H18/ 6/ 13(火)開講 | 21日間 | 215,000円 | 20名 |
| | 52 | 工場管理者養成コース (第9期) | H18/ 6/ 26(月)開講 | 18日間 | 174,000円 | 20名 |
| 7月 | 53 | 戦略プロフェッショナル養成コース (第4期) | H18/ 7/ 25(火)開講 | 18日間 | 174,000円 | 20名 |
| 10月 | 54 | 経営管理者コース (第26期) | H18/10/ 2(月)開講 | 60日間 | 532,000円 | 20名 |

コース・期間・受講料は、変更することがあります。

Books & Video Library Service

お問い合わせ先

(財)奈良県中小企業支援センター
経営支援グループ
TEL:0742-36-8312 FAX:0742-36-4003

『図書・ビデオライブラリー』のお知らせ

当支援センターでは、中小企業の経営に役立つ図書、調査報告書、月刊誌・機関誌、ビデオを豊富に取り揃えており、自由に閲覧可能です。

また、一部の書籍を除き貸し出しも行ってありますのでぜひ一度ご活用ください!!
貸し出しの申し込みはFAX、来社にて承っております。

利用対象者 原則として、県内の中小企業関係者

貸出期間 原則として1週間以内

貸出数 ビデオ・・・1回につき5本以内

書籍・・・1回につき5冊以内

使用料 無料

貸出・返却 当支援センターの窓口で受付致します。

注意事項

返却の際には必ず巻き戻しの上、返却して下さい。(テキストが付いているものは、一緒に返却して下さい。)
貸出を受けたビデオテープの複写・転貸は禁止します。万一、破損・紛失などが生じた場合は、現物または実費(再購入に要する費用)を貸出申込者の責任において負担していただきます。

受・発・注

情報

N E W S

次の発注希望があります。紹介を希望される企業は、当支援センターまでお申し出ください。

| 地域 | 発注品目 | 加工内容 | 発注条件 | | |
|-----|--|------|------------------------------------|-------------------|------|
| | | | 必要設備(材料等) その他 | 数量 | 支払 |
| 奈良県 | 旋盤加工 | 左記加工 | 左記加工に必要な設備 材料: SCM415、45C他 | 単品30/月 | 話し合い |
| 大阪府 | 鋼・ステンレス製エルボ、チーズ、カップリング等の切削加工 又はネジ切り | 左記加工 | 左記加工に必要な設備 材料: 主にS25C、SUS304 | 3,000~ 5,000/月 | 話し合い |

NEWS
発注
ニュース

当支援センターの下請(外注)取引あっせんを経由した取引は、企業それぞれの責任で行ってください。
このニュースは、受・発注アンケート等を参考にして作成したものです。
下請(外注)取引あっせんの結果については、必ず支援センター・経営支援グループへ報告くださるようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

(財)奈良県中小企業支援センター
経営支援グループ
TEL:0742-36-8312
FAX:0742-36-4003

メールマガジン「産研学わいわいがやがや」、登録募集中!

当支援センターでは、産・研・学の連携による産業創出を目指して、交流情報や支援情報等のタイムリーな情報をお届けするために、メールマガジン「産研学わいわいがやがや」の配信サービスを行っております。是非、ご登録下さい。登録は下記HPから出来ます。

また、FAX、電話、メールからも登録を受け付けております。

FAX : 0742-36-4003

電話 : 0742-36-8312

メール : keiei@nashien.or.jp



是非、アクセスしてください。
<http://www.nashien.or.jp>

創業・経営革新をめざすあなたの

「元気」

を応援します。

総合相談

ワンストップサービスで創業から経営革新まであらゆる経営相談にお応えします。
(受付時間: いずれも午前9時より午後5時まで)

一般相談

月～金 経営全般

特別相談

| | 第1週 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
|---|-----|---|---|---|---|------------------------------|
| 月 | ● | ● | ● | ● | ● | 毎週月曜日 情報(IT)化相談日 |
| 火 | ● | ● | ● | ● | ● | 毎週火曜日 マーケティング・デザイン相談の日 |
| 水 | | ● | | ● | | 第2・4水曜日 法律相談日(同日が祝日の場合は翌日) |
| 木 | | ● | | ● | | 第2・4木曜日 金融相談の日 |
| 金 | ● | ● | ● | ● | ● | 毎週金曜日 産研学共同研究相談日 |
| 土 | ● | ● | ● | ● | ● | 祝・土・日曜 休日相談日(事前の予約制)※年末年始を除く |
| 日 | ● | ● | ● | ● | ● | |

特別相談は専門家が相談に応じます。

情報発見

中小企業の創造・新事業への挑戦

2006. 3 vol.24

編集・発行(財)奈良県中小企業支援センター

〒630-8031 奈良市柏木町129-1

なら産業活性化プラザ3F

<http://www.nashien.or.jp>

総務調整グループ

TEL:(0742)36-8310 FAX:(0742)36-4010

金融支援グループ

TEL:(0742)36-8311 FAX:(0742)36-4010

経営支援グループ(総合相談室は1F)

TEL:(0742)36-8312 FAX:(0742)36-4003

産業技術グループ

TEL:(0742)36-8313 FAX:(0742)36-4003

印刷:実業印刷株

